



議会報告 No.123 2007年1月25日



発行 / 日本共産党  
那珂市議会議員

木村 静枝

菅谷 4494-1

TEL/FAX 029-298-2064

国民の立場でわかりやすく  
真実を報道し解決策を示す

しんぶん 赤旗

日刊 2900円 / 日曜版 800円

ぜひお読みください

平成18年度第4回那珂市議会定例会が12月5日から15日まで11日間開催されました。本会議3日間、委員会2日間、一般質問3日間(11名が質問)陳情3件を審議し、すべて可決成立しました。木村静枝議員は「茨城県後期高齢者医療広域連合」設置についてただ一人反対をし、討論をしました。

### 年金天引きの医療保険料は介護保険料と合わせて1万円 「茨城県後期高齢者医療広域連合」の設置には反対

平成19年4月1日より75歳以上を対象とする高齢者の医療保険は、茨城県内の全市町村が一つの広域連合によって運営されるようになります。

今まで国民健康保険や組合健康保険に入っていた人が脱退させられ、75歳以上の後期高齢者だけの独立保険をつくる制度です。このことによって、今まで家族に扶養されていた人を含め、すべての後期高齢者は保険料を払うこととなります。介護保険と同じく「年金天引き」となります。保険料は国の試算で平均月6200円とされ、介護保険料とあわせると、毎月約1万円が年金から天引きされることとなります。保険料の滞納者には、国保と同じく「資格証明書」が発行され、保険証なしで生きてゆけない弱者から保険証を取り上げる情け容赦のないものです。木村静枝議員は右記のような討論をし怒りをもって反対をしました。

### 福祉タクシーの利用者は58人、440万円の予算あまる

本年度創設の「福祉タクシー制度」は利用者が少なく12月の補正予算で440万円を減額しました。この「福祉タクシー制度」は利用できる人の範囲が非常に狭く、今後範囲を広げていく必要があります。

### 図書館の利用者1日1000人!!

10月15日にオープンした市立図書館は当日2200人が来館、その後1ヶ月で2万7000人が利用し、1日平均1000人となります。利用登録者も開館1ヶ月で5000人を超えたということです。那珂市立図書館は「新しい図書館がキタツ」というタイトルで雑誌にも取り上げられ写真入りで紹介されています。

### 「じじりの湯保養センター」オープン

静峰公園内にある「じじりの湯保養センター」は元の「じじりの里」を改修し、健康器具なども設置。11月より再開しました。利用料も500円と安く、これから桜も咲き、よいところですよ。

### 陳情

◎那珂第二中学校入り口通路における自転車道路の確保と凍結防止策に関する陳情

全員賛成 採択

◎安全でゆきとどいた地域医療を実現するための医師・看護師の大幅増員を求める陳情

全員賛成 採択

◎住民の暮らしを守り、公共サービス拡充を求める陳情

木村静枝賛成 他議員反対 不採択

## 木村静枝の 一般質問

全国一斉学力テストでますます競争加速。いじめはなくならない!

全国的にいじめによる自殺が相次いでいます。木村議員は「那珂市はどのような対策をとっているのか」と質しました。

教育長は「学校全体で一致協力し、被害者の立場に立った指導を重視し、事実関係をはっきりさせ、保護者にも説明し、状況に応じて被害者に謝罪することも含めて円満な解決に向かって努力をしている」とのことでしたが、このようなことは当然今までもやってきたし、これだけではいじめの解決になりません。

今のいじめは子どもたちが過度の競争によって、強いストレス、抑圧感を受け、そのはけ口としていじめという行動にでるということは各種の調査でもわかっています。ところが国の進めようとしている教育改革は2007年4月から全国一斉学力テストを実施し、結果を公表、学校をランク分けし、点数の高い学校には教育予算を多くする。また、学校選択制を導入し、自由に学校を選べるようにするなど逆行しています。このようなことをすれば、学力テストで高い点数を取った学校に児童・生徒が集中し、低い学校は集まらず、統廃合されていく。地域に学校がなくなり、地域格差、学校格差が広がります。木村議員は「格差を生む全国学力テストや学校選択制は絶対やるべきでない」と教育長にせまりました。教育長は「学校の評価につながるという一つの競

争の中に巻き込まれないように、十分注意しなければならぬが、全国的な状況との関係において、教育の成果を把握して、改善を図ることは必要なので、学力テストの実施は必要である」と国の意向に従う考えを示しました。

愛知県の犬山市のように、全国学力テストはやらぬというところもあります。子どもたちにとって何が必要なのかよく判断をして教育にあたってほしいと思います。

## 談合をなくすために入札制度の改善を

那珂市の公共工事の落札率が非常に高くなっています。平成18年度の現在まででは、最高が99・65%、平均でも95%強で、これは「談合の疑いが強い」とされる95%を超えています。

木村議員は4年前にも入札制度の改善を求める質問をしましたが、改善された様子はありません。「市長は『天の声』を出しているのか、電子入札や郵便入札の検討はしているのか、今後はすべて一般競争入札にしてはどうか」と質しました。

市長は「談合については一切関知していない。私は指名委員でもないし、町長就任以来、業者のことを言ったこともない。談合という言葉そのものが私には理解できない。私はあくまで予定価格を決めるだけであって、あとは指名委員会ですべてやっている」と答弁。総務部長は「電子入札等については、現在調査中であるが、今後も導入に向けて進めていきたい。一般競争入札については時間がかかり、事務も煩雑で、今の職員数ではとても足りない。現在のところ5000万円以上の土木工事を対象にしているのが実情」と答えましたが、木村議員は「談合は犯罪であり詐欺である。こういう不正をなくすには人員もそれなりに配置すべきだ。人件費がかかっても談合が防げれば相当の税の節約になる」とせまりました。指名委員長である助役は「今、談合を防ぐにはどうするかというところで先ほど総務部長が答弁したような改革を進めている」と繰り返すだけでした。木村議員は更に「4年前にも改革を進めるといったが、何も進んでいない。期限を切つてはどうか」と追求したのに対し、総務部長は「組織の中でよく協議をしていきたい」と煮え切らない答弁に終わりました。

## 平成18年度落札率一覧（対象：契約金2,500万円以上の建設工事）

（平成18年11月24日現在）

高位順	工事名	落札率 %	契約金額 円	契約相手方
1	上菅谷停車場線歩道整備（第1工区）工事	99.65	38,482,500	（株）鶴田組
2	横堀地区污水管布設（第4工区）工事	99.63	33,474,000	（株）平野産業
3	学校給食センター改造工事（第1期）	99.60	39,217,500	（株）清水建設
4	横堀地区污水管布設（第5工区）工事	99.54	29,788,500	（株）清水工務店
5	上菅谷停車場線歩道整備（第3工区）工事	99.51	31,762,500	（株）平野産業
6	横堀地区污水管布設（第3工区）工事	99.50	25,074,000	（株）鶴田組
7	鴻巣地区幹線1号管路施設第1工区工事	99.41	26,670,000	吉成建設（株）
8	上菅谷停車場線歩道整備（第2工区）工事	99.38	33,810,000	（株）清水建設
9	上菅谷停車場線歩道整備（第4工区）工事	99.30	29,820,000	青山土木工業（有）
10	上菅谷停車場線道路舗装工事	98.71	48,300,000	（株）平野産業
11	瓜連駅北広場整備工事	98.50	41,370,000	（株）高野工務店
12	五台小学校大規模改造・耐震補強工事	98.36	568,050,000	岡部・山金JV
13	芳野地区農産物直売所建設工事	98.36	56,805,000	（株）浅川建設
14	五台小学校受水槽及び浄化槽改修工事	98.36	25,200,000	菊地設備工業（株）
15	瓜連地区污水管布設（第1工区）工事	98.22	28,980,000	（株）高野工務店
16	横堀地区污水管布設（第2工区）工事	98.01	61,950,000	平野・大島JV
17	横堀地区污水管布設（第1工区）工事	97.35	84,840,000	鶴田・藤田JV
18	菅谷東小学校学童保育施設新築工事	83.68	33,390,000	山金建設（株）
19	横堀地区污水管布設（第1工区）工事	75.97	55,440,000	野口・拓祐JV
20	鴻巣地区 - 2工区農業集落排水管路施設工事	72.86	26,775,000	（株）平野産業

**平均落札率 95.70%**